

極域・寒冷域研究連絡会のご案内

極域・寒冷域研究連絡会より、1997年秋季大会（札幌）での開催内容のご案内と、極域・寒冷域研究連絡会メイリングリスト（coolnet）開設のご案内を致します。

◎秋季大会（札幌）について

日時：1997年10月9日（大会3日目）夕刻～

場所：学会会場（北海道大学）または会場近辺の施設

話題：

- 1) 季節海水域における大気と海洋の役割について
藤吉康志氏（北海道大学低温科学研究所）
「寒冷海域における雲を介在とした大気-海洋相互作用」
大島慶一郎氏（北海道大学低温科学研究所）
「オホーツク海の海水の役割—今後の海水・海洋観測に向けて—」

- 2) 21世紀の南極観測を考える（隊員募集！）

話題提供 和田 誠氏（国立極地研究所）

前半は、北海道開催に合わせて、北海道大学低温科学研究所の2名の方に中緯度の寒冷海洋域（オホーツク海など）における大気と海洋に関する研究について講演して頂きます。

後半は、2001年より始まる南極観測第VI期5か年計画（第43～47次隊）のサイエンスプランについて討論をする予定です。本会は学会から南極観測への提言を行う機関の役割も引き続き持っておりますので、今後は更に「天気」や後述の coolnet を通じて多くの皆様方からの意見をどしどし出して頂こうと考えております。尚、国立極地研究所では南極観測隊員を募集しておりますが（現在進行中の第V期5か年計画も含む）、本会でもこの件に関して何らかの貢献をしたいと考えております。

日時、会場等の詳細は後日改めて連絡致します。

◎極域・寒冷域研究連絡会メイリングリスト（coolnet）

開設について

このメイリングリストは、極域寒冷域について興味

がある人たちの交流促進を目的としています。入会/変更/退会希望などの連絡や質問等は管理者グループ（世話係）の coolnet-request@ccsr.u-tokyo.ac.jp までメールを下さい。

メンバーになられた方は、詳しいメイリングリストの使い方やメンバー名簿を取り寄せることができます。

help

members

と書いて coolnet-ctl@ccsr.u-tokyo.ac.jp に送ってください。

coolnet@ccsr.u-tokyo.ac.jp

にメールを出すとメンバー全員に送られますが、メンバー以外は投稿できませんので、このメイリングリストに参加したい場合及び投稿したい場合は、上の管理者グループまでメールをお願い致します。

初代管理者グループ（世話係）は東大気候センターの斎藤冬樹、山中康裕、阿部彩子です。

◎本会の担当世話役（所属）[TEL（内線）；E-mail]

浮田甚郎（宇宙開発事業団）

[03-3224-7096；qpee@eorc.nasda.go.jp]

中村 尚（東京大学理学部）

[03-3812-2111(4285)；hisashi@geoph.s.u-tokyo.ac.jp]

高田久美子（筑波大学地球科学研究科）

[0298-50-2498；takata@nies.go.jp]

阿部彩子（東京大学気候システム研究センター）

[03-5453-3955；abeouchi@ccsr.u-tokyo.ac.jp]

本田明治（東京大学理学部）

[03-3812-2111(4285)；meiji@geoph.s.u-tokyo.ac.jp]

平沢尚彦（国立極地研究所、南極越冬中）

[03-3962-5904；hira@nipr.ac.jp]